

それぞれの学年が1年間の**締め括り**をしています。それは、すなわち新年度への**準備**でもあります。

1年間に創り上げた様々な作品をきちんとまとめている学年があります。それは、ご家庭への報告であり、自分自身での成長の確認でもあります。努力の足跡の先について、新たな一歩を踏み出す勇気が出る言葉をかけてやってください。お別れの会を開こうとしている学年があります。仲間とのお別れであり、新しい自分への出発のときでもあります。けじめのときに、心に大きな杭を打ち込んで、振り返れば見える、心の支えになる道しるべを立ててほしいと思います。

大縄の連続跳びで、目標に挑む学年があります。それは、本年度の努力の締め括りであり、



目標達成。手をたたく者、万歳をする者、叫ぶ者。

来年度に向かう挑む心の団結でもあります。400回を目指した4年生は、なんと887回を達成しました。しかし、その日、二人休んでいたことで、全員がそろってまた新たな挑戦をしようと誓い合っていました。5年生は、800回を目指したものの、長い間足踏み状態で、500回も越えませんでした。それが、「最善の努力をした？」と担任が教室の黒板に書いてみんなを迎えた朝でした。職員室の窓から、教室の窓から職員が見守っているときでした。一気に記録を伸ばし、まるで通過点のようにして800回を超え、1440回まで記録を伸ばしました。成功は突然やってきます。それは、成功など全然見えない努力の積み重ねの上に立ち、まるで雲に隠れていた目標を眼下に見たような感じです。どの努力が功を奏したのか分かりません。しかし、どの努力なしにもそこに辿り着けないのです。目標を達成したことを、ベランダから見守っていた担任に告げようと階段を駆け上がってくる子どもたちに出会いました。「もう、足が上がりへん！」、「1440〜」。わたしに抱きつく子。最後の方から上がって来た女の子が、「学校便りに載せてよ！」。



6年生は、卒業というまさに締めくくりと旅立ちへの準備に日々努力をつづけています。後、三日。

卒業式に向けて全校合唱。3年生は、口をしっかり開けてきれいな声で歌っています。



- 本年度最後の集会で、いろんな表彰を行いました。おめでとう。
- ◇加東市表彰「スポーツ奨励賞」※県小学生陸上競技大会優勝を受けて 6年 高尾美空
 - ◇健康委員会表彰「3学期の給食の片づけが上手でした！」 1年生
 - ◇図書委員会表彰「1年間学校図書館の本をたくさん読みました！」
1年 藤原椿葵 2年 藤川直 3年 山中愛以 4年 高見優里奈
5年 小林大晟 福井咲希 6年 日浦朱音
 - ◇体育委員会表彰「南っ子ギネスに挑戦！」ピンポンキャッチ、ケンケン跳び、シャトル打ち、四足走で、たくさんの子が活躍しました。紹介しきれません。
 - ◇学校表彰「6年間皆勤賞！」6年生 高尾美空 吉岡 彩

6年間1,174日、1日も休まずに登校し続けた二人。ちょっとやそっとじゃできないことです。